

学校応援団だより

～第六葛西小学校～

「江戸川区学校応援団」は「子どもたちのために役立ちたい」という思いをもっている保護者や地域の方々が、学校の希望することを応援するしくみです。
 地域・保護者・家庭が連携し、学校を取り囲む地域全体で子どもを見守り、育てていこうとする活動が「学校応援団」です。



スローガン

子どもたちは、
「関わり合い、認め合い、高め合う六葛西の子」
 そして教職員は
「明るく、 優しく、 元気よく」

多くの地域の方々に支えられて、今日も六葛西小の子どもたちは元気いっぱいです。

六雄会 (おやじの会)

サマーキャンプ



校庭には 60 基以上の
 テントが並びます。

六雄会主催のサマーキャンプは今年、16回目を迎えました。参加児童も年々増加し、同窓会参加もあります。1泊2日ですが、テント張りから始まって、夕食のカレー作り、キャンプファイヤー、花火大会と盛りだくさんです。保護者と一緒に参加しながらも、夜は、テントで友達と寝ます。子供たちにとってはかけがえの無い思い出となっています。今年の参加者500名。



このほかにも
 「ろくっこくらぶ」(「校庭で遊ぼう会」
 「プールで釣り堀会」「焼きいも会」
 「もちつき会」など)、楽しい行事を年間を通してやってくれています。



栽培活動



もと六葛西小学校で、警備をしてくださっていた方を中心に、毎年5年と4年の稲とひょうたん作りをしています。今年も豊作になりそうです。
 元町会長の方は、2年のさつまいもやジャガイモ作りを手伝ってくださっています。



ネパール姉妹校委員会

開校 20 周年を記念して PTA がネパールに建設した学校とは、今も交流を続けています。

11 月 1 日を「ネパール姉妹校記念日」として、総合的な学習や特別活動の時間に位置づけ、ネパールのことを学習します。



22 年 12 月から 23 年 1 月にかけて現地を訪問しました。歓迎会では、日本の「寿下無」をネパール語で披露しました。

また、長年の支援と交流が認められ、交流委員会の中心メンバー 7 名が「名誉市民」としてバネパ市より表彰されました。



お茶の会

伝統文化の継承を



伝統文化の継承をお茶の会が 4 年、6 年で行われます。正座に眉をしかめている子どもたちでも、「おいしかった」と感想です。

応援団代表 より

学校応援団代表の関口光治です。

六葛西には、六雄会（親父の会 16 年前に発足）ぶっくまま（図書館整備）、読み聞かせボランティア、ネパール交流・ひょうたん作り・PTA 等様々な学校応援団を作り子供たちの為に活動しております。今後もこのような活動で、子供達が明るい将来を目指す事ができるように学校・家庭・地域が連携をより強化して活動してまいります。皆さん積極的なご協力よろしくお願い致します。

また子供たちを中心にしたこのような活動が、地域の絆を一層深めると考えています。特に保護者の皆様には自分の子供だけを見つめるのではなく地域の子供達にも目を向けて頂ければと思います。

今後とも子供たちの為に学校を皆さんで応援して行きましょう。

読書ボランティア

ぶっくまま



図書室整備ボランティアです。本の分類、整備だけでなく、季節にあわせた装飾によって、楽しい雰囲気作りをしてくれています。毎週木曜日が活動日です。



読み聞かせ



各学級で毎週、もしくは隔週で保護者が読み聞かせをしてくれます。1～6 年生までお話を聞くのは大好きです。

クリスマスやハロウィンなどでは、サプライズな読み聞かせもあります。

★学校長より

第六葛西小学校では、たくましく心豊かな子どもたち・主体的に考え、活動する子どもたちを育てるために、活気あふれる美しい学校・地域とともに歩む開かれた学校を目指して教育活動に取り組んでまいりました。

子供たちにとって、その具現化の一つとして、学校・家庭（保護者）・地域が一体となった地域ぐるみの支援態勢をいただくことをお願いしてまいりました。

その結果、様々な学校応援団の活動により学校教育活動が活性化されてまいりました。しかしながら、今日の教育課題に応えるには、さらに多くの力添え、様々なお力を必要としております。

これからも、さらに子どもたちの豊かな「育ち」と確かな「学び」を目指すとともに、本校の「共育・協働」を進めてまいります。そして、「学校大好き」「江戸川大好き」の子どもたちを育てていきたいと考えております。

学校応援団にご支援・ご協力お願い申し上げます。